

地域再生計画

1 地域再生計画の名称

第2期江田島市まち・ひと・しごと創生推進計画

2 地域再生計画の作成主体の名称

広島県江田島市

3 地域再生計画の区域

広島県江田島市の全域

4 地域再生計画の目標

本市の総人口は、合併後最初の国勢調査実施年である2005年の29,939人をピークに一貫して減少傾向で推移しており、住民基本台帳によると2025年には20,240人となっている。国立社会保障・人口問題研究所によると、2050年には総人口が10,232人になると推計されている。

本市が発足した2004年11月以降の年齢3区分別の人口動態をみると、年少人口（0～14歳）は2005年の2,888人をピークに、2025年には1,356人、生産年齢人口（15～64歳）も2005年の17,547人をピークに、2025年には9,690人と、ともに減少傾向となっている。その一方、老年人口（65歳以上）は2005年の9,504人から、2022年には9,739人と増加していたが、2025年には9,194人と減少に転じており、高齢化率は45.4%となっている。

自然動態をみると、出生者数は2004年の171人をピークに、2024年には65人と大幅に減少している。その一方で、死亡者数は概ね毎年400人～500人程度で推移しており、2024年は490人と、▲425人の自然減となっている。

社会動態をみると、2004年以降、転勤や結婚等を理由とした転出超過が続いていたが、近年は縮小傾向にあり、2024年には110人と転入超過となったが、20～30代の女性に大幅な転出超過が生じている。

このように、人口の減少は出生数の減少（自然減）等が原因と考えられる。

人口減少や少子高齢化が進むことで、道路河川、上下水道、公園、集会施設、

公共交通等の社会インフラの悪化、地域消費やしごとの場の縮小、地域の子育て・教育施設や医療・介護施設の撤退、自治活動や祭事、相互扶助等のコミュニティ活動の弱体化等、様々な影響が懸念される。

これらの課題に対応するため、来訪経験や知人の存在等、何らかの縁を有する人を増やすこと、様々な形で本市に何らかの縁があり「愛着」を持つ市内外の人との関係性を深めること、市内で暮らし続けることができる「しごと」と「まち」をつくることにより、現在を支える世代の定住を図るとともに、結婚や出産、子育て等の障壁となる要因の低減を図ることにより、理想を叶える後押しをすることで、次代を担うこどもの増加を図る。

なお、これらに取り組むに当たっては、次の4つの目指すべき将来の方向を基本目標として設定する。

- ・基本目標1 地域で暮らすためのしごとをつくる。
- ・基本目標2 人の流れをつくり、縁を有する人を増やす。
- ・基本目標3 こどもが生まれ、育つ環境をつくる。
- ・基本目標4 元気に暮らし続けられるまちをつくる。

【数値目標】

5-2の ①に掲げる事業	K P I	現状値 (計画開始時点)	目標値 (2030年度末)	達成に寄与する 地方版総合戦略 の基本目標
ア	セミナーや個別相談による企業支援活用者などのK P I から算定する想定人口効果	—	+568.13人	基本目標1
イ	島暮らしがイメージできる動画の閲覧数などのK P I から算定する想定人口効果	—	+91.07人	基本目標2
ウ	結婚・出産・子育てについてのポジティブなイメージの情報発信件数などのK P I から算定する想定人口効果	—	+102.56人	基本目標3

エ	健診受診勧奨サポーターの養成人数などのK P I から算定する想定人口効果	—	+81.82人	基本目標 4
---	---------------------------------------	---	---------	--------

5 地域再生を図るために行う事業

5－1 全体の概要

5－2 のとおり。

5－2 第5章の特別の措置を適用して行う事業

○ まち・ひと・しごと創生寄附活用事業に関連する寄附を行った法人に対する
特例（内閣府）：【A2007】

① 事業の名称

第2期江田島市まち・ひと・しごと創生推進事業

ア 地域で暮らすための仕事をつくる事業

イ 人の流れをつくり、縁を有する人を増やす事業

ウ こどもが生まれ、育つ環境をつくる事業

エ 元気に暮らし続けられるまちをつくる事業

② 事業の内容

ア 地域で暮らすためのしごとをつくる事業

次の4つのプロジェクトにより、本市の大きな転出要因である「しごと」
を地域に創出・確保する事業

プロジェクト1 「しごとをつくる・しごとの場を確保する。」

【具体的な事業】

- ・起業家マインドの育成
- ・担い手への集積
- ・中小企業・小規模事業経営の専門家による相談
- ・オフィスなどの誘致
- ・創業者支援
- ・新規漁業就業者研修制度の活用
- ・新規就農者研修制度の活用

- ・保育・学校給食における直接契約による地産地消の推進
- ・こどもたちが「漁師のしごと」を知る機会の提供
- ・農地活用希望者のマッチング
- ・その他関連施策 等

プロジェクト2「しごとで稼ぐ。」

【具体的な事業】

- ・果樹の産地形成と維持継続
- ・6次産業化、高付加価値化の取組への支援
- ・漁場基盤の整備
- ・えたじま牡蠣のプロモーション強化
- ・ふるさと納税制度を活用した地場製品の販売促進
- ・地域事業者と新規創業者の交流促進
- ・その他関連施策 等

プロジェクト3「お客を呼び込む。」

【具体的な事業】

- ・魅力発信、ホームページ（HP）リニューアル
- ・観光プロモーションの強化
- ・江田島市の魅力を活かした観光イベント実施の支援
- ・宿泊機能の充実や宿泊に繋がる観光コンテンツの整備
- ・縁のある民泊生徒へのアプローチ
- ・市内イベントでの江田島市のPR
- ・体験型観光メニューの造成
- ・簡易宿所営業許可等の認可取得サポート
- ・その他関連施策 等

プロジェクト4「しごとと人をマッチングする。」

【具体的な事業】

- ・市内求人の掘り起こし、マッチング支援
- ・市内企業の紹介や就職情報の提供
- ・その他関連施策 等

イ 人の流れをつくり、縁を有する人を増やす事業

次の4つのプロジェクトにより、本市に縁にある人を増やすとともに、本市の暮らしを選択してもらえる取組を実施する事業

プロジェクト1「知ってもらう、興味を持ってもらう。」

【具体的な事業】

- ・島暮らしのイメージづくりとプロモーション
- ・移住希望者目線の島暮らし情報発信
- ・定住フェアでのPR
- ・その他関連施策 等

プロジェクト2「来てもらう、滞在してもらう。」

【具体的な事業】

- ・移住相談への対応
- ・移住視察に係る交通費補助制度の運営
- ・リモートワーカー等の多様な人材の誘引
- ・その他関連施策 等

プロジェクト3「江田島市を好きになってもらう。」

【具体的な事業】

- ・美しい島の景観づくり
- ・フウドによる移住希望者等との縁づくり
- ・首都圏居住者との関係性の構築・維持
- ・市外居住者へのアプローチ
- ・体験型修学旅行の推進
- ・ふるさとを知る機会の確保
- ・その他関連施策 等

プロジェクト4「暮らしてもらう。」

【具体的な事業】

- ・空き家バンクの運営・拡充
- ・移住者の定着サポート
- ・定住促進補助金の運営
- ・まちづくり人材のつながりづくり

- ・ 交通利用促進策の実施
- ・ 次世代型公共交通システムの研究・実施
- ・ 定住者に対する奨学金返還免除
- ・ その他関連施策 等

ウ こどもが生まれ、育つ環境をつくる事業

次の4つのプロジェクトにより、島の特性を活かしつつ、子育てしやすい環境を整え、こどもの増加を図る事業

プロジェクト1「こどもが郷土で誕生する。」

【具体的な事業】

- ・ 結婚・出産・子育てのイメージの形成
- ・ 不妊治療に対する補助
- ・ 妊産婦の出産支援
- ・ 妊婦事前登録によるサポート119
- ・ その他関連施策 等

プロジェクト2「こどもが郷土で育まれる。」

【具体的な事業】

- ・ 保育料の無償化
- ・ 伴走型相談支援の実施（ひろしまネウボラ）
- ・ 地域と連携した保育の実施
- ・ 島の自然などを活用した特色ある保育の展開
- ・ 祖父・祖母世帯の子育て参画の推進
- ・ その他関連施策 等

プロジェクト3「郷土でしっかりと学ぶ。」

【具体的な事業】

- ・ 確かな学力の育成
- ・ 総合的な学習の時間等における地域と連携した教育の実施
- ・ 学校と保護者等のコミュニケーションを図る場づくり
- ・ 児童生徒の自己肯定感を高める体験活動の充実
- ・ キャリア教育の推進
- ・ 特色ある教育「さとうみ学習」の推進

- ・さとうみ科学館（海と知の拠点化&情報発信）
- ・特色ある教育&情報発信
- ・その他関連施策 等

プロジェクト4「子育てしやすい環境をつくる。」

【具体的な事業】

- ・子育て情報の一元的な発信
- ・保護者による子育て仲間（グループ）づくりの促進
- ・妊産婦へのケアの実施
- ・ファミリーサポートセンターの運営
- ・こどもが自由にのびのび遊びたくなる場所（公園・広場）の確保
- ・ジュニアスポーツの振興
- ・通学定期券補助制度の運営
- ・その他関連施策 等

エ 元気に暮らし続けられるまちをつくる事業

次の3つのプロジェクトにより、健康寿命の延伸に関する取組促進による医療介護を理由とする転出の抑制、その他の人口減少に対する好影響を生み出す事業

プロジェクト1「元気な体を保つ。」

【具体的な事業】

- ・婦人科診療支援
- ・救急医療・夜間休日診療体制の確保
- ・A I を活用した検診受診勧奨
- ・がん検診・生活習慣病検診等の推進
- ・介護予防に関する取組
- ・その他関連施策 等

プロジェクト2「出かけていく場をつくる。」

【具体的な事業】

- ・高齢者が人と交わることができる場の確保（住民主体の通いの場）
- ・健康教室等の開催
- ・図書館における企画の充実

- ・生涯学習活動の推進
- ・高齢者の活躍の場の確保（シルバー人材センター）
- ・その他関連施策 等

プロジェクト3「みんなで支える体制をつくる。」

【具体的な事業】

- ・地域団体との情報連携による多世代交流促進支援
- ・若手世代の参加しやすい住民自治組織づくり支援
- ・ワカモノワークショップの開催
- ・認知症の人やその家族へのサポート
- ・多文化共生のまちづくり
- ・住民相互の送迎や乗り合わせによる移動の推進
- ・その他関連施策 等

※なお、詳細は第3期江田島市総合戦略のとおり

③ 事業の実施状況に関する客観的な指標（重要業績評価指標（KPI））

4の【数値目標】に同じ。

④ 寄附の金額の目安

500,000千円（2026年度～2030年度累計）

⑤ 事業の評価の方法（PDCAサイクル）

毎年度3月頃に首長を含む庁内組織である本部会議及び外部委員からなる有識者会議による検証を行い、必要に応じて、施策の見直し等を実施する。

検証後速やかに本市公式WEBサイト上で公表する。

⑥ 事業実施期間

地域再生計画の認定の日から2031年3月31日まで

6 計画期間

地域再生計画の認定の日から2031年3月31日まで